



第号 2012 年 月 日発行 日本共産党裾野支部

明るい裾野



小沢良一 tel 992-0875 fax993-8141 深良27-2

岡本和枝 tell/fax 992-5174 茶畑 854-3 E101

http://www16.plala.or.jp/ozawa_ryouti

peace_love_cabird@yahoo.co.jp

困ったことがあったら小沢、岡本のなんでも相談へ

今号の記事 ⇒ ①本当？保育制度が変わる？ ②裾野市斎場が建て替えられます…でも完成は5年後 ③小沢良一議員の「日中関係険悪の仲での中国見聞記 ④」 ④「こここ」

本当？

保育制度が変わる？

これからの裾野市の幼稚園
や保育園のあり方について
話し合いが始まっています。



今、裾野市で、少子化や市の財政状況を視野に入れながら長期的な見通しでもって『幼児施設整備基本構想』を策定しようとしています。

この中で、西幼稚園、西保育園の建て替えにあわせて「幼保一元化」と「施設の民営化」について、調査 研究の対象になっています。

＊次世代育成行動計画から既に民営化、幼保一元化はうたっている。

2012年

《基本構想策定までのスケジュール》

6月 基本構想策定のための業務委託

8月 庁内検討会を立ち上げ、現状把握、幼保一元化、民営化等について今後の方向性検討。
(第一回 部長、子ども教育課長、2園長 = 10人) 主旨、スケジュール、人口、未就学児、老朽化、保育ニーズ、民営化の方向性、民営化不安軽減対策、幼児施設の多様な機能(子育て支援センター、一時保育)等について論議される。

1月頃までに基本方針まとめ

2月 基本構想策定(外部委員交えて)となっています。

裾野市の現在の考え方は、

- 民営化については＝保護者の不安解消、理解を得ながら進めていく。
- 一元化、民営化については丁寧な説明、十分な準備が必要と思っている。

●裾野市全域での施設対象に進める。すべての未就学児対象に一元化を考えてみる。

問題点として認識している点

- ①一元化で、入園料、授業料、保育料とそれぞれ違うものを一体化する問題。
- ②公立保育園が自分の学区になくすること。
- ③保育の安定性をどう確保するか。
- ④授業内容、保育内容。
- ⑤施設の規模。
- ⑥全市の施設が民営化されると公立幼稚園教諭 公立保育士」の身分はなくなります。正規職員は幼児教育 保育以外の他職務に配置換え(？)に。非正規職員は市の採用取りやめ(解雇？)に。



私たち 共産党が、 今、必要と考えていること。

子どもの命と健康を守り、健やかな育ちを保障するために、待機児童解消、保育環境の改善、保育士の配置基準や処置の改善が必要です。



そのためには、現在の保育制度を、「幼保一元化」、「民営化」へ大きく変えようとする動きの結果が、どのような問題点を引き起こすのか、十分検証し論議する必要があります。最初から「一元化」、「民営化」最善論の結論ありきでは、検証も論議も形だけのものになってしまいます。

私たちは、なぜ「税金」を納めているのか考えなければなりません。私たちの生活(教育、福祉

などくらし一般)のために税金を納めているのです。「公的責任」をどう考えるのか問われる問題です。

幼保一元化で、幼稚園と保育園とが一体化してしまうと、子どもの一日のリズムに基づいた幼児教育 保育は崩れてしまい確保できなくなります。加えて、「子ども子育て関連法」で「短時間保育と認定」された子どもが多ければ保育園の経営が厳しいものになってしまいます。結果、保護者への負担増が危惧されます。

西幼稚園、西保育園が手始めに、「一元化」、「民営化」されようとしているのです。

民営化する本当の理由は何でしょうか？

保育ニーズは、民営化しないと応えられないのでしょうか？ 民営化で財政効果って安上がりってことですか？ 幼児教育 保育にお金をかけないことが本当に子どものためになるのでしょうか？ 子どもにお金をかけることはムダなののでしょうか？

このような、この国の将来を作ってゆく子どもたちの大切な問題の論議です。しっかり市民みんなで考え話し合う必要があります。

「安全保障」

といえば「国防」ばかり騒がれますが、「未来を作る子どもの教育が壊



されるのは国の未来の安全保障に関わる問題」です。今、行われようとしている「幼保一元化」、「民営化」は子どもの権利を丸裸にするものではないでしょうか。

共産党市議団はこの問題を真剣に考えてゆきます。次号でも特集します。

(岡本和枝 記)

裾野市斎場が
建て替えられます
…でも、
完成は5年くらい
あと……ととと？



裾野市斎場の写真は
裾野市のホームページから作成しました

裾野市斎場は 1975年(昭和 50年) 10月 1日
スタート。ポリシーが古すぎて、残念ながら評
判の良くない築 37年になる設備です。

今年度の予算で斎場の更新についての基礎
調査費が付きました。用地測量や新施設の構
想検討の基礎調査が行われます。

今後、基本設計、実施設計、建設工事のスケ
ジュールで進められます。

新しい葬祭場、三島市の「巨島聖苑」のように
葬儀一切を執り行うことができ、宿泊もできる施
設が欲しいとの声が以前から一杯あります。どの
ような施設がいいのか、もっと市民に PR し、市民
の声を集めて論議されるといいですね。

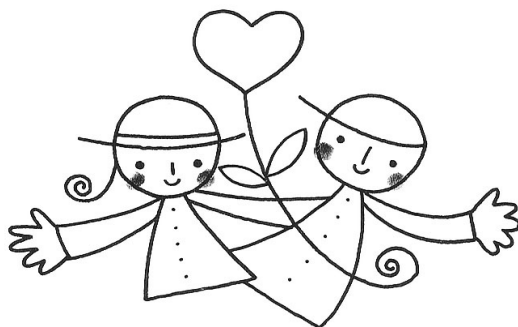


第 4 回) TVの抗日ドラマ

日中関係険悪中、裾野市日中友好協
会中国旅行見聞報告 小澤良一 記

第 9 次裾野市日中友好協会の中国旅行が 10
月 15 日～ 20 日まで行われ、参加して来ましたの
で中国見聞報告を数回に亘って報告します。

当協会は第 5 次中国旅行 2005 年 9 月 22 日



～ 27 日に中国を訪問した際に、紹興市対外友
好協会と友好提携の覚書調印をしている。2 年
間隔の中国旅行では紹興市対外友好協会を
表敬訪問して友好を深めてきたが、今回は尖閣
諸島問題で日中関係が険悪の中で旅行を中
止するか検討されたが、こうゆう時こそ民間の
友好を深めることが大切と旅行は行われた。し
かし紹興市対外友好協会への表敬訪問は行わ
ないことにした。尖閣問題の影響か旅行中で日
本人旅行者に会ったのは 2 グループで有った。

第 4 回の見聞報告は尖閣諸島問題を端に反
日デモが起き、中国国民は TV から日本をどう
見ているのかその一端をかいま観たのでそのこ
とについて。

中国 TV での夜間時間帯の放送、日本(日本
帝国主義国、日本軍隊の中国での蛮行)が中
国国民にどんな非道な事をしてきたのかその中
で抗日戦争はどのようにしてきたのかが少なく
とも 5 局ぐらいで放送されていました。

反日デモから 1 ヶ月過ぎ朝日新聞(10 月 24
日)は「デモで爆発の 2 村 抗日 貧困の末に」
の表題で「愛国のため」日本車に乗用していた

中国人男性を負傷させた罪で逮捕された2才の男性の生い立ち記事にしている。その中で抗日のTVドラマを良く観ていて、日本や日本人への思いは憎悪で有ったと。

友好前進の前向きの国関係をこれから構築していくときに、近現代の中で日本が中国などアジアの国で侵略した行為を深く反省してそれを教訓に、日本も中国も未来志向の日中関係を報道するTV番組の編集に力をいれて欲しいと思いました。



場所は公文名の三角橋すぐ西側のT字路を下ったところ。



三角橋西側から下ったところ



下側から見たらこんな感じ

東中への道路橋下に「天神山配水場」があ

り南北に走る農免道路を挟んで西側にも入り口道路があります。どちらからも通過交通車両の通る道ではありません。そして、どちら側からも橋の手前までは車が入れますが、橋は歩行者 自転車だけが通ることができます。

穴場中の穴場の歩行者用の橋です。

昔、この橋の少し上流部の湾曲部では「ヤマセミ(カワセミではありません)」が見られたこともありました。

この橋を下っていくと「天神宮」があります。天神さんがあるからここの地名は天神山。



矢印の所に橋がありますが、あまりに小さい橋なので、この地図には載っていません。

この3回の連載で紹介した橋の架かっている泉川は大場川の支流ですが、何と本流の大場川より長い川です。本流より長い支流というのも珍しいですね。

編集後記

震災がれき問題について、別のネット上では公開していますが、「明るい裾野」ではもう少し書き加えたものを、近いうちに今までの報告を含めて連載で書きたいと思っています。(友)